

いざというとき

避難時の心得

日ごろから避難経路や避難場所を確認しておきましょう。



危険な場所には近づかない

増水した川の様子を見に行くのは大変危険です。絶対にやめましょう。



避難の呼びかけがあれば速やかに避難を

人的被害が迫った場合には、役場や消防団から避難の呼びかけをする場合があります。呼びかけがあった場合には、すぐに避難してください。



車での避難は控えて

大規模災害発生時は、避難場所へは徒歩で避難してください。車での避難は緊急車両の通行を妨げる原因となりますので、やめましょう。



避難が遅れた場合には

もし、避難が遅れ、危険が迫ってきた場合は、近くの丈夫な建物に避難し、屋内ではがけから離れた部屋や2階以上に避難しましょう。



非常持ち出し品(参考例)



- ☐ **食料品など**
食料(食べやすく長期保存のもの)、飲料水(1日3L、3日分)
ナイフ、缶切り



- ☐ **安全対策**
ヘルメット
防災ずきん
救急セット
常備薬
底の厚い靴

- ☐ **衣類など**



- ☐ **貴重品**



- ☐ **あると便利な物**

ウェットティッシュ、ビニール袋
携帯用浄水器、食品用ラップ、笛、携帯用カイロ
保険証コピー、携帯トイレ



- ☐ **日用品**
手袋(軍手)、マスク、ローソク、マッチ、ライター、ロープ、懐中電灯、
携帯ラジオ、生理用品、石けん、歯磨きセット、携帯電話
(手動充電器や予備バッテリー)

※その他、自分や家族の環境に合わせて、必要なものを準備してください。



災害情報の入手先

信頼できる情報を入手し、噂やデマに惑わされず、落ち着いて行動しましょう。

吉岡町防災行政無線

吉岡町役場から地震などの自然災害発生時に、情報を無線放送ですばやくお知らせします。

よしおかほっとメール

防災情報や災害情報などをメールでお伝えします。事前に登録をし、日々の対策に活用しましょう。なお、通信費は利用者負担です。



国土交通省 防災情報提供センター

<https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp/>

気象情報

気象庁 <https://www.jma.go.jp>

日本気象協会 <https://www.tenki.jp>



災害用伝言ダイヤル

大災害に際し、被災地との通話が困難になった場合、災害用伝言ダイヤルが提供されます。



NTTの災害用伝言ダイヤル(171)

171 をダイヤルした後、ガイダンスに従ってください。



携帯電話の「災害用伝言板」サービス

携帯電話各社のトップメニューから「災害用伝言板」を開き、ガイダンスに従ってください。



くわんくわん



わが家の災害時チェックリスト



備蓄品をチェックしましょう

※備蓄品は、災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておくものです。災害後に取りに行けるよう、倉庫や車のトランクなどに分けて備蓄しておくとう便利です。

☐ 水(1人1日3ℓを3日分)

☐ 食料品 乾パン、缶詰、レトルト食品(ご飯・おかゆ)、インスタント食品(ラーメン・みそ汁) など

☐ 生活用品 給水用ポリタンク、カセットコンロ、ティッシュペーパー、簡易トイレ、ビニール袋など

☐ その他

家の危険箇所をチェックしましょう

家の中

防災対策の第一歩は、まず家の中の安全チェックから始めましょう。

☐ ダンス・柵

ダンス・柵・L型金具や耐震シートなどで固定する。

☐ ベッド

転倒しやすい家具から離す。

☐ ドア

出入口を防ぐ位置に倒れそうな家具を置かない。

☐ つり下げ式の照明器具

チェーンを使い、留の固定。

☐ 引き出し・キャビネット

観音開きの扉にはストッパーなどを取り付ける。

☐ カーテン・ブラインド

外から万が一の飛来物に備えて、閉めておく。

家の外

家屋の傷みや自宅周辺の自然環境を知って災害に備えましょう。

☐ 雨どい

台風にも備える時は、水がきちんと流れるよう、土、砂、落ち葉のつまりを取り除き、補強する。

☐ ベランダ

物干しは補強し、植木鉢は1箇所にまとめておく。

☐ 屋根・アンテナ

瓦ぶきの屋根の場合は破損がないかチェックし、不安定なアンテナの支線があれば補強する。

☐ 窓ガラス

台風にも備える時は、雨戸のない窓ガラスには外側からベニヤ板を打ち付けたり、ビニールテープを貼って補強する。また、ガラス飛散防止用のフィルムを貼っておく。

☐ プロパンガス・電気給湯器

ボンベは鎖でしっかりと固定しておく。

☐ 塀・門柱

傾きや破損箇所がないか確認し、土中にしっかりとした基礎がないもの、鉄筋が入っていないものは補強をして、ひび割れやサビにも注意する。

広告

総合建設業



森喜建設株式会社

代表取締役 森田 喜代治

吉岡町大字上野田731

TEL0279-54-3236

5段階の警戒レベル

高 ↑ 低	避難情報など(警戒レベル)			河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)		
	警戒レベル状況	住民がとるべき行動	避難情報など	防災気象情報(警戒レベル相当情報)		
				洪水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)	
高 ↑ 低	5 災害発生 または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1	5 相当	氾濫 発生情報	大雨 特別警報 (土砂災害)
	~~~~~警戒レベル4までに必ず避難!~~~~~					
	<b>4</b> 災害の おそれ高い	<b>危険な場所から 全員避難</b>	ひなんしじ <b>避難指示</b>	<b>4 相当</b>	<b>氾濫 危険情報</b>	<b>土砂災害 警戒情報</b>
	<b>3</b> 災害の おそれあり	<b>危険な場所から 高齢者などは避難</b> ●避難に時間のかかる要 配慮者(高齢者・障がい 者・乳幼児など)とその支 援者は避難 ●高齢者など以外の人も 危険を感じたら自主的に 避難	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※2	<b>3 相当</b>	<b>氾濫 警戒情報 洪水警報</b>	<b>大雨警報</b>
	<b>2</b> 気象状況 悪化	<b>自らの避難 行動を確認</b>	<b>大雨注意報 洪水注意報</b>	<b>2 相当</b>	<b>氾濫 注意情報</b>	—
	<b>1</b> 今後気象状況 悪化のおそれ	<b>災害への心構えを 高めましょう</b>	<b>早期注意情報</b>	<b>1 相当</b>	—	—

くまもと県民の  
き

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者など以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません!

警戒レベル4避難指示で  
危険な場所から全員避難  
しましょう。

避難に時間のかかる  
高齢者や障がいのある人は、  
警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難しましょう。